

いたばし元気帳
2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

いのち
暮らし
まもりたい

日本共産党板橋区議会議員 かなざきふみこ ご意見・ご要望をお寄せください。

かなざき文子

区議会議員として 28 年…。日々の生活相談に、政治が貧困と格差を広げ続けていると感じ続けています。政治が一番責任を持つべき「社会保障」が安倍政権により「自己責任」へと変えられ、消費税は引き上げ、軍事費をますます増やしています。

そして坂本区政も集会所や学校の統廃合、児童館も大幅に削り、介護保険料は上がる一方なのに、再開発事業や基金への積み立ては優先という姿勢です。この姿勢を転換することなしに、一人一人の暮らしは良くなりません。一人ひとりの命が大切にできる政治にしていきたい、力あわせていきましょう。

プロフィール

1959 年生まれ。兵庫県神戸市出身。大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。都立障害児学校、板橋区立小学校で教諭。現在区議 7 期目。健康福祉委員、東上線連続立体化・沿線安全対策調査特別委員会委員。家族は夫と子猫。趣味はうたうこと、山を登ること。

●主な活動地域●

栄町・中板橋・双葉町・宮本町・南常盤台・仲町・弥生町・氷川町・富士見町・大和町・常盤台 1 丁目 60 ～ 68



5 つの町会・自治会が議会に提出した板九小廃校凍結を求める請願の「採択」を求めて討論に立つ。(2016.12.12)

板橋第九小学校の廃校反対の運動に町会・自治会をはじめ、地域住民、近隣保育園といっしょに取り組んできました。

学区の児童数は増加傾向になっていたにもかかわらず、区は一方的に「廃校ありき」で 2017（平成 29）年度をもって板橋第九小学校を廃校しました。

近隣の 5 つの町会・自治会が区議会へ 7730 筆の署名を添え請願を提出しましたが、自民・公明などが「不採択」としました。子どもたちのよりよい教育環境をつくる区政へ転換を！

住民を追い出し、ハッピーロード 大山商店街を 170 メートルにわたり 分断する特定整備路線 補助 26 号線の認可取り下げを

2015（平成 27）年 2 月に国は特定整備路線補助第 26 号線を事業認可しました。その後、地域住民の描いていた「まちづくり」は無視され、26 号線ありき、さらに道路建設とあわせて高層ビルが乱立のゼネコンのためのまちづくりが強行され、商店街は 26 号線で 170m にわたり分断へ。これではつぶされてしまいます。

まちづくりは地域住民の願いに沿ってこそです。



国土交通省に対し 26 号線の認可取り下げを要請して発言（2018. 5.23）

平和と憲法守り抜く 核兵器禁止条約の批准を

2017 年に採択され、調印・批准の受付が始まった核兵器禁止条約。核兵器の使用も実験も、威嚇も禁止した画期的な条約です。区議会では国に批准を求める陳情が審議されていますが、自民党、公明党の反対で採択されていません。

安倍首相は、憲法に自衛隊を書き込んで海外での武力行使を無制限にする改憲案をねらっています。「安倍改憲 NO！ 3000 万人署名」を



広げ、国民の世論と運動、市民と野党の共闘をつよめるため、私もがんばります。

くらしを守り 商売を支える区政へ

いたばし元気帳

2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

板橋区議会に送り出していただいて、まもなく4年。区民のみなさんの生活や福祉の向上をめざして全力で取り組んできました。

安倍自民・公明政権のもと、平和が脅かされ、暮らしが壊されています。坂本区政もまた、区民の暮らしを支える事業を削って税金をため込み、大規模開発を最優先に進めようとしています。

私は区民のみなさんと力を合わせ、区民の切実な要求の実現、暮らし優先の板橋区政への転換をめざし、ひきつづき全力でがんばります。

日本共産党板橋区議会議員 よしだ とよあき

吉田豊明

プロフィール

1959 年板橋区赤塚生まれ。赤塚小学校、赤塚第三中学校、都立板橋高校、中央大学商学部卒業。

卒業後家族とともに小売酒販店経営。2015 年板橋区議会議員。区民環境委員、農業委員、日本共産党板橋区議団副幹事長。板橋民商副会長。東京小売酒販組合志村支部役員。板橋練馬たばこ商業協同組合理事

✉ ご意見・ご要望をお寄せください。

●主な活動地域●

赤塚 1 丁目～8 丁目、成増 1 丁目～5 丁目、赤塚新町 1 丁目～3 丁目、大門、三園 1 丁目～2 丁目

連絡先：吉田豊明事務所 成増 1-5-24
電話 3975 - 5506

地下鉄赤塚駅 2 番出口に エレベーターが設置されました

稼働が始まった地下鉄赤塚駅のエレベーター。10 年もの地元の運動と日本共産党板橋・練馬区議団とのスクラムが実を結びました。私はひきつづき便利で住みよい板橋のまちづくりに全力でとりくみます。

災害救援募金のご協力
ありがとうございました。



成増小学校の付近にバス停を

成増駅南口と光が丘公園付近のバス停までの約 1 キロの間には、バス停がひとつもありません。成増小学校付近への西武バスのバス停設置は、地元の高齢者のみなさんにとって切実な要求です。日本共産党板橋区議団は、バス会社と交渉し、バス停設置を強く求めています。

都市農業を全力で守ります

区議になって最初の本会議質問で、区内農業をとりあげ、この 4 年間、機会あるたびに本気の農業振興を訴えてきました。

2 年間農業委員もつとめました。東京でも農地が残る板橋。失えば二度と戻らない貴重な農地を残すため全力を尽くします。

商工業への支援は待ったなし

区内製造業企業の約 72% は 20 人以下の小規模事業者ですが、事業所の減少、商店の廃

業が相次いでいます。私は高崎市を視察し、初質問以来、くりかえし「商店リニューアル助成制度」創設や産業融資の改善を求めてきました。事業者に寄り添い、区内産業の振興を求めます。



平和と憲法守り抜く 核兵器禁止条約の批准を

2017 年に採択され、調印・批准の受付が始まった核兵器禁止条約。核兵器の使用も実験も、威嚇も禁止した画期的な条約です。区議会では国に批准を求める陳情が審議されていますが、自民党、公明党の反対で採択されていません。

安倍首相は、憲法に自衛隊を書き込んで海外での武力行使を無制限にする改憲案をねらっています。「安倍改憲 NO！ 3000 万人署名」を



広げ、国民の世論と運動、市民と野党の共闘をつよめるため、私もがんばります。

福祉・くらし 第一の区政に

いたばし元気帳

2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

開発優先・トップダウンの区政から、
区民生活第一の区政へ転換を

「オスプレイ1機100億円」「イージ
スアショア1基1000億円」…本当は
その倍くらいするらしい。軍事費増やして、
生活保護費を削減、医療や介護の負担も増
やし、19年10月からは消費税を10%に引き
上げるといふ政府。暮らし破壊の政治を、
今こそ力合わせて変えていきましょう。



日本共産党板橋区議会議員 こばやし おとみ



ご意見・ご要望をお寄せください。

小林おとみ

プロフィール

1956年8月6日生まれ。本町在住
企画総務委員会（委員）
子どもの貧困対策調査特別委員会（委員）
板橋区出身。区立大谷口小、上板橋第一中学校、都立北園高校、和光
大学人文学部卒業。
1999年板橋区議初当選。区議5期。監査委員、農業委員、決算調査特
別委員長など。

●主な活動地域●

本町、稲荷台、仲宿、泉町、大原町、
清水町、蓮沼町、小豆沢1丁目～
4丁目

◎連絡先

小林おとみ事務所（6454）9898

ワンルームマンション規制・区 民不在の大型開発計画やめよ

この4年間は、健康福祉、都市建設（2
年目は委員長）、企画総務の3つの委員会
で活動しました。

泉町に213戸ものワンルームのみのマン
ション計画。住民とともに、板橋区の
ワンルームマンション規制を強化する
よう運動。

区は条例を「今年度中に改正」する
とこたえています。



小豆沢体育館の温水プール いよいよ2019年3月オープン

野ざらしになっていた50mの野外プール。
財政困難を理由にする板橋区に対して、早
く使えるようにしてほしいと住民とともに運
動。様々な困難を乗り越えてようやく実現
へ。区は新しくなったことで団体利用
料金を値上げしましたが、これには反
対です。他区では当たり前の高齢者や
障害者団体割引制度の創設を求めて
います。

認可保育園・特別養護 老人ホームの建設を

2016年から3年間で、本町、清水町、
蓮沼町、小豆沢2丁目で認可保育園8園（小
規模含む・定員568人）が開設。2019年
4月からさらに小豆沢2丁目に70名定
員の認可園が開園予定。また、大原町
では2019年秋オープン予定で特別養
護老人ホーム（107床、ショートステイ
11床、都市型軽費51床）が建設中。
質の向上も合わせて取り組みます。

戦争反対…平和が一番

戦争・被爆の体験を語り継ぎ、歴史の逆
行を許さない運動に地域から粘り強く取
組んでいます。



地域での懇談会

「聞く耳を持たぬ政
治や癩祭忌」

（癩祭忌は正岡子規の命
日、9月19日）

戦争法強行の日の拙
句です。

平和と憲法守り抜く 核兵器禁止条約の批准を

2017年に採択され、調印・批准の受付が始
まった核兵器禁止条約。核兵器の使用も実験も、
威嚇も禁止した画期的な条約です。区議会では
国に批准を求める陳情が審議されていますが、
自民党、公明党の反対で採択されていません。

安倍首相は、憲法に自衛隊を書き込んで海外
での武力行使を無制限にする改憲案をねらっ
ています。「安倍改憲NO！3000万人署名」を



広げ、国民の世論と運動、市民と野党の共闘
をつよめるため、私もうまいます。

いたばし元気帳

2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

いのち・暮らし
第一の区政に

竹内 愛

日本共産党板橋区議会議員 たけうち あい

ご意見・ご要望をお寄せください。

毎月2回開催してきた生活相談会には、「生活が苦しい」「保険料が払えない」「保育園に入りたい」など、切実な声が寄せられています。1人ひとりの「困った」の声に耳を傾け、心を寄せる政治が必要です。今期は、区議団幹事長として、議会運営の改善にも積極的に取り組んできました。議会が、区政のチェック機能を果たし、みなさんの声を活かす区政を実現するため、引き続きがんばります。



プロフィール

1976年生まれ。福島県喜多方市出身。県立喜多方工業高校電子科卒・日本大学工学部電気工学科卒。東京土建一般労働組合書記を経て、2003年区議選で初当選。現在4期目。区議会文教児童委員会副委員長。区議団幹事長・党板橋地区委員会副委員長。中1、小4、年長児子育て中！

●主な活動地域●

高島平二丁目&徳丸1〜8丁目

みなさんと力合わせて 東武練馬駅臨時改札口常時開口を

東武練馬駅臨時改札口は、朝の7時半から一時間しか利用できず、開設当初から、常時開口や時間延長、券売機の設置、降車時の利用拡大の声が寄せられてきました。

私は、署名活動や東武鉄道・板橋区への要請を繰り返し行ってきました。東武鉄道は頑なな姿勢を取り続けていますが、北口やホームの混雑や危険解消のためにも、早期に実施すべきです。引き続き、常時開口や区駐輪場の改善のため、取り組んで参ります。



住み続けられる高島平に

○高島平二丁目団地の家賃引き下げを

「家賃の値上げに耐えられない」と悲痛な声。私は、「住まいは人権」の立場で、家賃の値上げに反対し、収入に応じた家賃制度や負担軽減策の実施を求め、URや国との交渉や区への働きかけを行ってきました。



引き続きがんばります。

○旧高七小跡地活用は地域住民の声を活かして

「高島平グランドデザイン」は、旧高七小跡地に超高層マンションを建て、周辺の公共施設を集約し再整備することで、地域全体の開発を誘発する狙いがあります。地域での懇談会を開催し、区議会でも問題を指摘してきました。特養ホームや文化ホール、障害者施設など、公共施設の充実を求める声に応える計画になるよう、引き続き取り組みます。



平和と憲法守り抜く 核兵器禁止条約の批准を！

核のない世界をめざし国連で採択された核兵器禁止条約は、核兵器の使用のみならず、実験も威嚇も禁止する画期的な条約です。ところが、被爆国である日本政府は、批准に背を向けています。区議会でも、国に批准を求める陳情が審議されていますが、自民・公明の反対で採択されていません。非核3原則の順守を盛り込んだ「平和都市宣言」を掲げる



板橋区から、核廃絶・9条改憲ノーの声を広げるために力を合わせてがんばります。

区民のための 区政に全力

いたばし元気帳

2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

区議会議員になってまもなく4年。私が最も心掛けてきたことは、相談活動や日々の生活の中でいただいたご意見を、どう区政に生かすかということです。「みなさんの声をまっすぐ区政に届ける」「区民のための区政にする」。この立場で引き続きがんばります。



日本共産党板橋区議会議員 やまうちえり

山内 えり



ご意見・ご要望をお寄せください。

プロフィール

1978年2月28日生まれ
都市建設委員会（委員）
東武東上線連続立体化・沿線安全対策調査特別委員会（委員）
大山町在住。
区立中台小、中台中学校、都立文京高校、聖徳栄養短期大学卒業。
管理栄養士として区内病院勤務を経て区議1期。文教児童委員3年。
趣味は旅行、ヴァイオリン

●主な活動地域●

大山町、大山東町、大山金井町、
熊野町、中丸町、南町、板橋1～
4丁目、加賀1～2丁目

◎連絡先

山内えり事務所 大山東町 59-6
電話 (3962) 0188

あなたの声をまっすぐ区政へ 生活相談は 600 件



掲示板改善求め区と交渉（2018年5月22日）

区設掲示板の 雨風しのげる改善

「風が吹くとお知らせが剥がれて困る」と街の方から苦勞の話を聞きました。
ご一緒に行動し、区議会で取りあげて補正予算が組まれました。

学校体育館へのエアコン 設置を真っ先に議会質問

学校体育館へのエアコン設置を質問で提起したのは、学校の周年行事で、とある町会の方からの一言でした。つづく、都議会とくとも議員質問を受けて都知事は補正予算に計上しています。このチャンスを活かし、板橋での全校設置にがんばります。



商店街や地域住民の 求めるまちづくりを

ハッピーロード大山商店街を分断し、町を壊す特定整備路線補助第26号線計画、道路整備計画の進捗と合わせて進められている高層マンション建設、東武東上線立体化計画、大山駅前広場計画など、住民不在の計画が強硬に進められています。
私は、住民の声を区政に届ける立場で議会質問で取りあげてきました。「住み続けられる」「商売を続けられる」まちづくりこそ、住民の願いです。
JR板橋駅前区有地活用は住民の福祉優先に。引き続き、「皆さんの声を区政に届ける」この立場で取り組みます。

平和と憲法守り抜く 核兵器禁止条約の批准を

2017年に採択され、調印・批准の受付が始まった核兵器禁止条約。核兵器の使用も実験も、威嚇も禁止した画期的な条約です。区議会では国に批准を求める陳情が審議されていますが、自民党、公明党の反対で採択されていません。

安倍首相は、憲法に自衛隊を書き込んで海外での武力行使を無制限にする改憲案をねらっています。「安倍改憲NO！3000万人署名」を



広げ、国民の世論と運動、市民と野党の共闘をつよめるため、私もがんばります。

変える よりそう政治に

いたばし元気帳

2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

核廃絶・9条改憲NOの声を板橋から
核兵器禁止条約参加に背を向ける安倍首相。「世界に恥ずかしい」広島・長崎で学んだ板橋区の中学生の言葉です。板橋区長も改憲と同様に安倍首相に物言わない姿勢です。こんななさない政治を変えましょう。

消費税10%増税中止を！
8%増税のとき、区内中小業者からは「自分の代限りで廃業」という言葉が溢れました。暮らしも経済も壊す消費税10%は中止させましょう！



ご意見・ご要望をお寄せください。

日本共産党板橋区議会議員 いわい きりこ

いわい桐子



Facebook、Twitter、
blog をやっています。

プロフィール

1973 年生まれ、埼玉県草加市出身。
順天高等学校卒業、城北信用組合、中央合唱団、たんばぼ福祉訓練事業所に勤務。
2007 年板橋区議会議員初当選。区議 3 期。現在、都市建設委員長、高島平 3 丁目自治会副会長。趣味は、うたうこと、アウトドア、韓流ドラマ。家族は夫、息子（高 1）、娘（中 2）。

●主な活動地域●

高島平 1～9 丁目（2 丁目除く）、新河岸 1～3 丁目、四葉 1～2 丁目、蓮根 3 丁目

いわい桐子事務所
高島平 7-20-17
電話 (6904) 0448

女性として、母として生活相談にとりくんだ 12 年間

「お風呂が壊れて水風呂に入っている」と二人の娘を育てる母親から相談。高校生と中学生の進学費用にも不安を抱えている母親は、トリプルワークの毎日。それでも収入は生活保護基準以下。いっしょに生活保護を申請し、働きながら福祉サービスを受けることに。

親の貧困が子どもの貧困に直結します。母親や女性の労働にたいする評価や対価が低す



ぎる実態、進学費用や交通費、教材費の負担軽減を求めて区議会で質問してきました。さらに前に進めるためにがんばります。

認可保育園 19 か所増設

「保活」の言葉が社会問題になり、板橋区でも希望する保育園に入れない子どもが 1,000 人を超え、繰り返し待機児対策を求めてきました。この 4 年間で認可保育園の 19 か所増設などで、1,837 人分の増へつないできました。さらなる充実を目指します。

高島平郵便局は存続を！

「郵便局がなくなったら困る!」「足が悪いのに三園まで行かれない」と不安の声が相次ぐ高島平郵便局の閉鎖問題。国会議員とも連携して日本郵便(株)へ要請。区議会でも、区として日本郵便へ働きかけよう求めました。その結果、住民とともに働きかけて閉鎖を延期に。郵便局サービスが後退



しないよう引き続きがんばります。

木の大量伐採に待った! —「高島平緑地」

「木がたくさん切られた!」住民からの問い合わせが。区議会で取り上げ、大量伐採の根拠や考え方を質してきました。50 年近く育ててきた大切な緑地です。住民とともに考え、緑を保存しながら整備していくことを引き続き求めます。



都営新河岸団地の建て替えへの不安にこたえて懇談会

「懇談会」を繰り返し開催し、住民が何に不安を感じているのか、聞き取り、東京都へ働きかけしてきました。さらに、新河岸地域に郵便局を残すために取り組みます。

街の声にこたえて実現



新高島平駅前公衆トイレ



高島平緑地にベンチ

- 西台駅前歩道の拡幅工事開始
- 新高島平駅前公衆トイレを洋式に
- 高島平緑地にベンチ設置
- 高島平駅バス停にシルバーシート
- 高島平図書館のトイレに手すり設置
- 新高島平駅前歩道橋の修繕



ご意見・ご要望をお寄せください。

いたばし元気帳

2019 年春号

日本共産党

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717

区民が主人公の
区政へ

日本共産党板橋区議会議員

あらかわ なお

荒川なお

憲法 25 条には「健康で文化的な最低限度の生活を営む」国民の権利が謳われています。しかし、「介護を受けたくても受けられない」「長時間労働と休日出勤が多く、自分の時間が取れない」など切実な実態が私の所へ寄せられています。誰もが人間らしく生きられる社会をつくるのが、政治の責任です。

区民の切実な声にこたえる板橋区政の実現へ、みなさんとともに引き続き頑張ります。

●プロフィール●

1977 年生まれ。板橋区出身。板橋区立板橋第五小学校・板橋区立板橋第二中学校卒業。東野高校卒業、東洋美術専門学校卒業。民青同盟板橋地区委員長。新日本スポーツ連盟理事歴任。監査委員。板橋区まちづくり調査特別委員長。同決算特別委員会副委員長歴任。◎趣味：美術・旅行・フットサル・水泳・マラソン（板橋 city マラソン 42.195 km を 5 回完走）

●主な活動地域●

坂下、東坂下、舟渡、若木、西台、志村 3 丁目、相生町、蓮根 1、2 丁目

連絡先：荒川なお事務所
Tel 3960-8530

区民の切実な声にこたえて

返済不要の奨学金 制度を区独自に

専門学校に通う若者から「学費が高すぎる。バイトと学業を両立できずに体調を壊している」と相談を受けました。

私は 2017 年 2 月の区議会本会議で、政府が始める返済不要の奨学金で対象になる学生は全体の 2.5% にすぎないと指摘し、板橋区独自の



制度創設を求めました。区長は「国に要望を上げたい」と答弁しました。

国民健康保険料の 負担軽減を

年 3 月、新年度の国保料負担が増える区民に助成金を支給する条例を提案しました。ひきづき負担軽減に全力をあげます。



「数年前に会社が倒産して非正規雇用になり給与が激減した。国保料を払いきれない」という悲鳴が。共産党区議団は 2017

駅エレベーター・ 温水プールを実現

上板橋駅南口に 2015 年 3 月からエレベーターが設置されました。

念願の小豆沢体育館温水プールが実現、2 月に OPEN。

平和と憲法守り抜く 核兵器禁止条約の批准を

2017 年に採択され、調印・批准の受付が始まった核兵器禁止条約。核兵器の使用も実験も、威嚇も禁止した画期的な条約です。区議会では国に批准を求める陳情が審議されていますが、自民党、公明党の反対で採択されていません。

安倍首相は、憲法に自衛隊を書き込んで海外での武力行使を無制限にする改憲案をねらっています。「安倍改憲 NO！ 3000 万人署名」を



広げ、国民の世論と運動、市民と野党の共闘をつよめるため、私もうがんばります。

ねばり強く あきらめない! 共同を広げる! 動かす! 変える!

日本共産党板橋区議団

高校3年生 まで医療費を 無料に

区議会三会派で共同提案

区内在住の2人の息子の母親は、「来年、息子が高校生。交通費や部活動費で、今まで以上に家計の負担が重くなる。それに加えて医療費が3割負担となれば出費は膨らむばかり。区議会で条例提案された『高校生まで医療費無料化』をぜひとも実現してほしい」と期待を寄せています。この条例は日本共産党と市民クラブ、無所属の3会派の共同提案。3会派は、次の2つも共同提案しました。

区長の退職金(4年間で2000万円)廃止の条例、 国民健康保険料の軽減の条例

自民、公明、国民・立民等の反対で否決されましたが、ひきつづき実現めざしてがんばります。



国民健康保険… 命を守る制度に

高すぎる保険料を引き下げさせよう!

国保の1人当たり保険料は、中小企業の従業員などが加入する「協会けんぽ」の1.3倍、組合健保の1.7倍。全国知事会は、国保料を「協会けんぽ並み」に引き下げるために「1兆円の公費負担増」を政府に要望しました(2014年)。日本共産党も賛成です。



「均等割」を廃止し、国保料を協会けんぽ並みに引き下げさせましょう。日本共産党区議団は、区独自にも子どもがいる世帯の負担を軽減させるための提案を続けています。

区民の声を聞け! トップダウン の統廃合計画はストップを!

坂本区長が4年前の選挙後に発表した公共施設の個別整備計画。区民集会所23ヵ所、児童館12ヵ所、いこいの家の入浴事業廃止、小中学校の統廃合などで、区民の身近な施設がたくさんなくなっています。廃止した児童館が2年も物置のままになっているところもあります。

2018年末までに廃止された集会所(12ヵ所)

小豆沢二丁目集会所、南板橋公園内集会所、赤塚五丁目集会所、常盤台一丁目集会所、どんぐり山公園内集会所、板橋四丁目集会所、南ときわ台公園内集会所、若木児童遊園内集会所、高島平五丁目第二公園内集会所、大谷口児童遊園内集会所、蓮根第二集会所、中丸児童遊園内集会所

2020年度までに廃止が予定されている集会所(11ヵ所)

幸町集会所、大谷口二丁目集会所、清水町集会所、西台三丁目集会所、前野町三丁目集会所、徳丸五丁目集会所、成増地域集会所、山中児童遊園内集会所、東山公園内集会所、新河岸公園内集会所、常盤台地域集会所

小中学校体育館 にエアコンを

いち早く提案、他会派を動かす!



区内小中学校の体育館で冷房があるのは1校だけ。日本共産党区議団は、エアコン設置を2018年2月28日の総括質問で区に迫りました。

その後も文科省の「17℃以上28℃以下」との基準や、避難所の役割の重要性も指摘し、ねばり強く要求。他会派も要求するようになりました。9月の都議会に、共産党都議団が条例提案。板橋区選出のとくとめ道信都議の代表質問に、小池知事が支援を表明。これも力にして、板橋区での全校設置にがんばります。

区民不在の再開発が次々と

板橋区は現在、JR板橋駅板橋口、大山駅前、上板橋駅南口、高島平の4つの再開発を計画。

日本共産党は区民不在の異常をただし住民本位のまちづくりをすすめます。

ハッピーロード
大山商店街



保育園をなくさないで!

区が区立仲宿保育園の閉園を突如通告…2019年度の新規募集を停止!

都営母子アパートの1階にある区立仲宿保育園を、老朽化を理由に突如廃止を通告。保護者は転園を迫られて困惑しています。「都有地にある保育園を自ら手放すとは」と怒りの声が広がっています。

最優先に!

くらし・福祉

ためこんだ税金585億円
は、開発より区民の

消費税10%増税の中止を…不公平税制こそ正せと陳情 採択を主張

— 陳情を自民・公明・国民・立民が不採択に

消費税導入から30年間の税収は372兆円、その間の法人税の減税は291兆円。消費税収の8割が法人税減税で消えました。10%実施とともにクレジットカード使用で5%還元と言いますが、カードで買い物をする人は2割弱。扱う零細業者は限られます。

軽減税率!? 混乱のもと

8%

- 出前、宅配ピザ
- ファストフード、すし店のお持ち帰り
- みりん風調味料
- オロナミンC(清涼飲料)
- ノンアルコール(アルコール1%未満)



10%

- ケータリング
- ファストフード、そば店、すし店、ファミレスなど店内飲食
- 本みりん
- リポビタンD(医薬部外品)
- ユンケル(医薬品)
- ビール・焼酎・ワインなどの酒類

しかも、カード還元、給付、商品券はいずれも1年間など期限付き。増税の影響が心配なら、増税しないことが万全の対策です。

軽減税率といいますが、外食以外の食料品を8%に据え置くだけで、軽減でも何でもありません。

増税するなら大企業・富裕層に。財源は十分に生まれます。